

上本部学園



学校だより  
第19号

# ひやく せつ ふ とう 百折不撓

令和5年6月28日

文責:校長 玉城史江

## めんそ〜れ、上本部学園へ

### 〜「第31回南の国の真夏に挑む体験の旅」交流団〜



6月26日から4泊5日で、本部町を訪れている南富良野町の小学校6年生15名と随員5名の計20名のみなさんが、昨日27日に上本部学園を訪れ、小学部6年生と交流会を持ちました。

この事業は、「友好の町」として平成3年から毎年行われている親善交流事業です。本部町と南富良野町の交流は、今年度で、31年目を迎えました。コロナ禍で、2年前は、体験の翼が中止となりましたが、今年1月に本部町の当時小学校5年生が、冬の北海道で白銀の世界を体験し、交流が再開されました。10時30分、本校を訪れた南富良野町一行団をまずは、エイサーで歓迎。その後、名刺交換、エイサー体験、お互いの町紹介の後、よさこいの披露を受けました。最後には、バスが見えなくなるまで、手を振って別れを惜しんでいました。



名刺交換の様子



エイサー体験の様子



↑ 歓迎エイサーを披露



南富良野小のよさこい→

